

平成24年度第2回東京都入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成25年1月8日（火）から1月18日（金）まで（書類の回議による審議）
委員	<p>元 東京都地方労働委員会事務局長 立 花 壯 介 （委員長）          弁 護 士 岩 島 のり子 （委員長職務代理者）          上智大学法学部法律学科准教授 楠 茂 樹          日本女子大学家政学部住居学科教授 定 行 まり子          弁 護 士 志 賀 こず江          弁 護 士 菅 沼 聖 也</p> <p style="text-align: right;">計6名 （敬称略）</p>
審議事項	総価契約単価合意方式の試行について
議案の概要	土木工事において、契約金額の変更があった場合の受注者、発注者間の協議をより一層円滑にすることなどを目的とし、発注者と受注者とが契約時点で工事費の内訳単価等について協議し合意する「総価契約単価合意方式」を試行することについての審議を行う。
書類の回議による審議結果	総価契約単価合意方式を試行することについて了承する。
委員からの意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 受発注者間で内訳単価等をあらかじめ合意することによって契約変更がより円滑になることはよいことだと考える。</li> <li>○ 契約変更の際に、当初契約にはない新たな工種が追加となった場合の金額の協議など、この制度の特色が実際にどのような結果となったのか、試行案件の実施結果により検証していくことが重要である。</li> </ul>
財務局からの報告	東京都の契約に係る汚職等防止策について報告を行った。